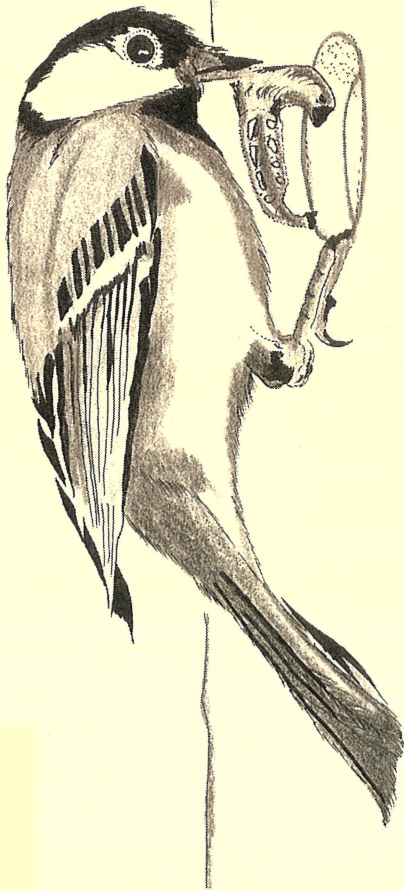


# 演 研

第二号

平成7年3月



京都大学農学部附属演習林

表紙絵：シジュウカラ *Parus major* 作画：二村 一男

## 演習林研究報告第2号発刊によせて

本年も本学演習林技官の仕事の履歴のまとめである原稿が多数集まった。いずれも大変ユニークな優れた作品である。ところで、昨年1994年の秋に行われた仕事のうちには、京都大学演習林の全職員の協力のもとに行われた技術職員研修があった。この研修では、本学演習林の施設の不備から、宿舎などの点で参加者の皆様にずいぶん不愉快な思いをさせてしまった。しかし、当代随一の森林保護の専門家である古野東洲、北山林業宗家の岩井吉彌、作業道作りではその右に出る人はいないと言われる、天皇杯技術者の大橋慶三郎の3先生を迎えて行われた講義と実習の内容は、現在設定できる最高のものであったと考える。この研修のメインテーマであった作業道設計については、大橋氏の絶妙の講義と指導によって、参加者に作業道技術の芽生えを生じさせると同時に、将来の演習林経営に新たな夢を与えられたのではないかと期待される。3先生に心から謝意を表したい。

そのようなわけで、本号は「技術職員研修を終えて」を巻頭に置く。本文は研修の内容について要領よくまとめられたものであり、研修の記録としてはもとより、路網作りの参考資料としてもたいへん優れたものである。この研修を企画実行し、このまとめを書いた、中井 勇、牧瀬明弘、石原寛一3技官の労を多とする。演習林職員全員の協力に感謝するとともに、ご参加いただいた山形、新潟、北海道(和歌山)、日本、静岡、高知、愛媛の各大学演習林および参加者の皆様に、深く感謝の意を表したい。

技術職員研修に余りにも字数を費やしてしまったが、御投稿いただいた数々の文をここに掲載し、本演習林職員の活動の記録を留めることができることを無情の喜びとし、今後の益々の発展を祈念するものである。

平成7年3月

京都大学農学部附属演習林長

神崎 康一

# 演 研

## 第 二 号

### 目 次

中井 勇 牧瀬明弘 石原寛一	第1回京都大学農学部附属演習林技術職員研修を終えて ..... 1
二村一男	灰野橋の架替えについて ..... 15
利用班 代表 二村一男	森林環境観測用架線システムとして適用した 全自動架線システムの架設・操作 ..... 19
二村一男	芦生演習林の鳥類センサス ..... 23
登尾久嗣	芦生の花期調査について ..... 26
神垣秀樹 登尾久嗣	フェノロジー調査について ..... 30
古本浩望 渡辺康弘	白糠区での酸性雨調査について II ..... 33
菅原哲二	北海道標茶高等学校の森林教育について ..... 36
境慎二朗	和歌山演習林の土木事業 (I) ..... 39

上西謙次 松場輝信	山田幸三 境慎二郎	森林実態調査用固定標準地の設定について .....	45
山田幸三		スギ挿し木試験 — 団子ざしとねりざしについて — .....	49
山内隆之 田中弘之 平井岳志	藤本博次 光枝和夫	間伐後のモミジバフウ林のリターフォール — 2年目のリターフォール — .....	52
羽谷啓造		白浜試験地における樹木フェノロジー調査について .....	56
秋田 豊 中井 勇	中根勇雄	徳山試験地におけるマツノマダラカミキリの羽化消長 .....	60
中根勇雄 柴田泰征	秋田 豊 中井 勇	徳山試験地における酸性雨調査 .....	64
中井 勇	中根勇雄	マツノザイセンチュウに侵された ストロブマツの被害について .....	71
長谷川孝		インドネシア旅行記 .....	77
紺野 絡 長谷川孝	牧瀬明弘 柴田泰征	演習林第2標本室材鑑の燻蒸について II .....	82

演 研  
第 二 号

平成7年3月25日 印刷

平成7年3月31日 発行

編集兼  
発行者 京都大学農学部附属演習林

印刷所 (株) 北斗プリント社

Tel 075-791-6125

